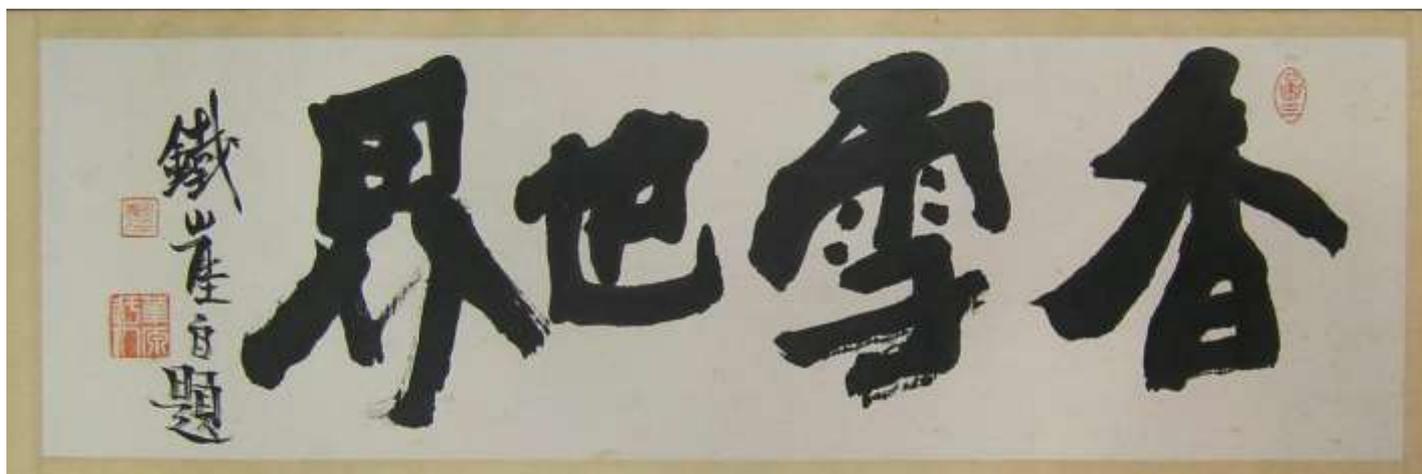


史料保存館平成26年度冬季企画展

# 月ヶ瀬梅溪展



月瀬図巻（部分）明治 富岡鉄斎

平成27年1月14日（水）～3月1日（日）

開館 9時半～17時（入館は16時半まで）

入館無料

展示解説 2月11日（水・祝）14時～（申込不要）



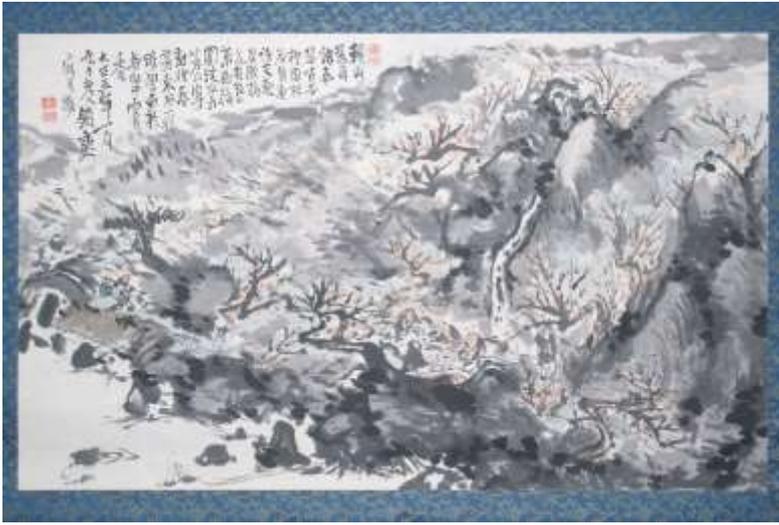
## 史料保存館

〒630-8337 奈良市脇戸町1-1 ☎(0742)27-0169

休館日：毎週月曜日、2月12日

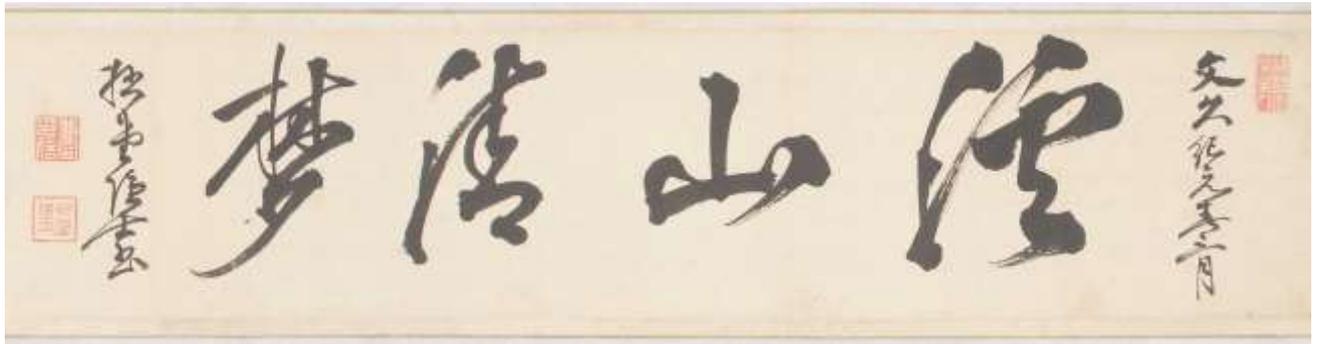
○近鉄奈良駅から南へ徒歩15分。またはJR奈良駅から南東へ徒歩約20分。

○上記各駅から、市内循環バス「北京終町」下車、北へ徒歩8分。「天理駅」「下山」行きバスで「福智院町」下車、西へ徒歩10分。 ※駐車場はありません。



名士観梅図 富岡鉄斎 1916年（大正5）

江戸時代から梅の名所として知られる月ヶ瀬。溪谷と梅林が織りなす絶景を一目見ようと、近代文人画の巨匠・富岡鉄斎をはじめ、多くの文人墨客が月ヶ瀬を訪れました。彼らは、月ヶ瀬梅溪の美しさを讃え、書画・詩文などを残しています。作品を通して、「香世界」月ヶ瀬に遊んだ彼らの喜びを感じていただければ幸いです。



月瀬詩画図巻（部分）斎藤拙堂ほか 1861年（文久元）頃

### 主な展示品

「月瀬図巻」富岡鉄斎 明治・「萬玉亭」（額）頼山陽の揮毫 1831年（天保2）

「月瀬記勝」斎藤拙堂 1852年（嘉永5）・「月瀬紀行」伴林光平 1881年（明治14）ほか

※この展示は奈良市教育委員会が主催して行います。展示期間・内容は変更することがあります。

月ヶ瀬梅溪梅まつり期間中（平成27年2月15日（日）～3月31日（火））に、「名勝月ヶ瀬梅溪墨蹟展」（公益財団法人月ヶ瀬梅溪保勝会主催）を月ヶ瀬梅の資料館で開催します。主に、月ヶ瀬梅の資料館所蔵の観梅にかかわる資料を展示いたします。こちらをあわせてご覧ください。

平成27年2月15日（日）～3月31日（火） 開館 9時～16時半

入館無料 期間中無休

月ヶ瀬梅の資料館 〒630-2303 奈良市月ヶ瀬長引21-8

電話 0743-92-0300

主な展示品：「梅溪放棹図」富岡鉄斎 1905（明治38）・「月瀬浅春」川北霞峰 1919（大正8）ほか

